

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	4	学校名	岐山高等学校
------	---	-----	--------

社会的役割等 (スクール・ミッション)	高い進路目標の実現を目指す高校として 理数教育の本質である科学的なものの見方や考え方を働かせる探究的な学びを通して 身近な社会課題を解決する実行力のあるリーダーの育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	教育基本法にのっとり、豊かな情操と強固な意志を備えた心身ともに健全な人物を育成するため、次の教育目標を定めてその実践を期する。 (1) 「躍進岐山」の意気と誇りをもて (2) 全力を尽くして学業に励め (3) 礼儀正しく思いやりのある人となれ (4) 強健な心身をつくれ 上記、教育目標の達成を目指すとともに、理数科設置校としての本校に課せられた社会的使命や、生徒全員が進学を志していることに鑑み、 その自己実現を図るよう、創造性に富んだ明るく活力ある学校づくりに努める。		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	1. 科学的な考え方と手法を身に付け、主体的・論理的に課題解決ができる生徒 2. 他者を尊重し、協働しながら、様々な事柄に柔軟な対応ができる生徒 3. 社会の一員としての自覚と責任をもち、地域や社会に貢献できる生徒	
	生徒をどう 育てるか 【CP】	1. 物事を科学的な視点で考察・判断・表現する力を育成するための授業実践 2. 自己理解を深めるとともに、他者を尊重し、多様な価値観を受容する心の醸成 3. 探究的な活動を通して社会課題に目を向け、自らの思考を深める学びの推進	
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	【普通科・理数科共通】 1. 本校のグラデュエーション・ポリシーを理解し、高い進路目標に向かって意欲的に学業に取り組む生徒 2. 思いやりをもって、他者と協働できる生徒 3. 社会課題に興味・関心を持っている生徒 【理数科】 ・理数科目に興味・関心があり、理数系への進路を希望する生徒	
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識を習得し、それらを活用し社会課題に立ち向かうための課題設定力や課題解決力の育成 社会の変化を自分事としてとらえ、主体的に問題の解決に取り組もうとする態度の育成 相手を思いやる言動を兼ね備えた、コミュニケーション能力の向上 		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 学習への取り組みや習得状況、進路目標に応じた、適切で効果的な教科指導の実施 生徒が主体的に学ぶことのできる授業の確立 	
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 安心して安全に生活できる学校環境づくりに向け、他者を認め共生する態度の育成 	
	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の進路実現に向けた、学習に意欲的に取り組み、広い視野で物事を捉える思考力を高める指導 	
	学校経営	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が将来必要とされる力を育成するための教員の指導力の向上 	
教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施	職員間の情報共有、分掌間の連携に基づく、複数担当者による業務の分担、分散を図る。また、ペーパーレス化の推進による業務のスリム化を図る。		

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学習指導	学習の到達度に応じた指導を組織的に行い、応用力・実践力を育成して学力の伸長を目指す指導	施策II-8	教科会				
	学力向上に向けた、目的に応じた課題の提示	施策II-8	長期休暇課題の提示				
	多様な評価方法の研究と確立	施策II-8	教科会				
生徒指導	人権教育に関する講話等を通じて、人権の大切さを理解させ、命の尊さを認識させる指導	施策I-2	講話の実施				
	生徒同士、職員と生徒等、年齢に関係なく議論を交わす場を様々な場面で展開し、コミュニケーションスキルの向上	施策I-1	話し合いの場の提供と実施				
進路指導	学習時間調査等による、自分の学習時間や学習内容の客観的な分析と改善	施策II-8	家庭学習調査 各種模擬試験				
	外部模試や各種検査による、現状把握、学習到達度、適性の確認と、学習意欲や進路意識を高めるための支援	施策II-8	スタディサポート R-CAP				
	探究活動と連携した、進路について段階的に考えられる機会の提供	施策II-13	実施後アンケート 振り返りシート				
学校経営	探究活動における、他の先進的な実践の視察	施策IV-20	職員研修				
	相互授業参観を通して、教科指導力の向上	施策IV-26	授業研究の振り返り				
	探究活動研修や進路研修を通して、探究テーマの決定や探究プロセスの基本的な考え方の理解	施策IV-26	教科会・分掌会・学年会				

来年度に向けての改善方策等 実施日：令和9年 月 日 学校関係者評価 実施日：令和9年 月 日

--	--